

コンベンションセンター建設→G7を誘致して知名度を上げ→富山大学を一部移転

1. コンセプト

(1)概要
2016年のG7環境大臣会合、2023年の教育大臣会合の実績のある富山市で、**G7首脳会合を誘致**して、**富山が世界で認知され、G7終了後、その場所に富山大学の都市デザイン学部、理学部、工学部の一部を移転**。知の拠点を中心市街地に誘致することにより、産官学金で連携して課題を解決できる。その場所を規制緩和特区とし、**最新技術の実験場として、全国そして世界から、その場に集う場**にする。

- (2)手順
- ①**コンベンションセンター**を建設
 - ↓
 - ②**G7を誘致**
 - ↓
 - ③**富山大学の一部を移転**



(3)場所: NHK跡地(隣接の農協会館ビルを壊して、その土地と合わせて)
コンベンションセンターには、階段状の大ホール(4カ国語に翻訳ブース)と、4つの分科会場に別れている。
G7の際は、県民会館の大ホール(800人収容)や会議場も使用

(3)趣旨
2016年のG7環境大臣会合、2023年の教育大臣会合の実績のある富山市で、**G7首脳会合を誘致**して、世界で認知され、G7終了後、その場所に富山大学の都市デザイン学部、理学部、工学部の一部を移転

(4)効果
G7開催後、世界的に認知された地に、知の拠点を誘致することにより、産官学金で連携して課題を解決できる。規制緩和し、最新技術の実験場として、全国そして世界から実験場として、その場に集うことができる。

(5)コンベンションセンターのデザイン
菱形の地形を活かした建物(屋根は銅板、壁面は組子細工、とやまのガラス細工)

2. 迎賓館
県庁を**移転**し、県庁本館を**迎賓館**に(登録文化財なので、外観はそのまま活用)、東別館、南別館は**取壊し**

3. 5つ星ホテル建設
議会棟(県庁が移転できた場合)に**高層の5つ星ホテル**を誘致→迎賓館への隣接ホテルとして、建物内から直接移動

4. 噴水周辺
噴水を活かして、その周辺を半円形の観客席がある円形広場(**コロセウム**)にする。
イベント開催時は、**噴水をステージ**に。
バリエーションとして噴水の半分のみステージにして、**噴水をステージの演出に利用できるように**する。
普段から噴水周辺に、審査して合格したキッチンカーを入れて、**賑わい創出**



5. 県庁前公園北側
花壇:黒部宇奈月キャニオンルートの**ロゴマーク**を型取った、黄色と青の花壇として、インスタ映えする
県庁本館の4階大会議室(迎賓館に改修後は、メインルーム)からは、キャニオンルートの花壇がちょうど正面に見える

5. 県庁前の道路
廃止して、県庁前公園と県庁本館の間は、ウォーカブルな芝生や道とする。

6. ヘリポートの活用
VIPは、富山空港までプライベートジェット、富山空港からヘリで**危機管理棟屋上のヘリポート**に直接降りる。
G7で活用後は、**5つ星ホテルのお客様も使用**できる。

7. その他の敷地
現駐車場を地下に入れ、芝生で緑化

8. G7誘致可能性
ICCA基準の国際会議開催状況(2023)では、日本では**富山は広島に次ぐ順位**
→広島サミットが2022年に開催されたことを踏まえると、**富山県も開催できるのではないか。**

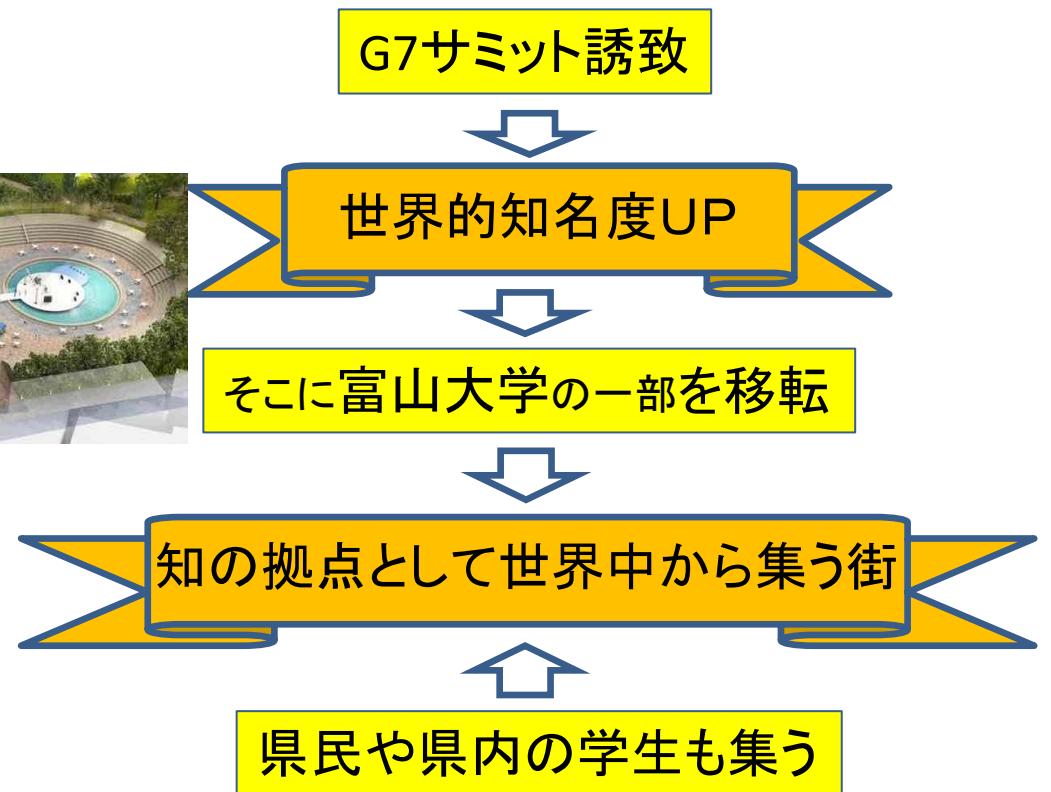
ICCA基準の国際会議開催状況 2023

アジア太平洋	世界順位	都市名	件数	アジア太平洋	世界順位	都市名	件数
1	2	シンガポール	152	23	116	大阪	20
2	10	ソウル	103	23	116	横浜	20
3	13	東京	91	30	133	福岡	17
4	15	バンコク	88	30	133	札幌	17
5	23	台北	68	34	150	仙台	15
6	25	シドニー	64	39	184	神戸	12
7	32	クアラルンプール	52	41	196	名古屋	11
8	33	香港	51	46	228	つくば	9
9	35	メルボルン	50	55	270	広島	7
10	52	京都	41	63	308	富山	6
11	60	マニラ	38	70	332	松江	5
12	66	バリ島	34	70	332	奈良	5
13	74	濟州島	31	70	332	新潟	5

ICCA: International Congress and Convention Association

ICCA(=国際会議協会)は、毎年、全世界で開催された国際会議の統計を発表している。

- ICCAの国際会議の選定基準
- ①参加者総数50名以上
 - ②定期的に開催
 - ③3カ国以上でローテーションがある



コンベンションセンター建設→G7を誘致して知名度を上げ→富山大学を一部移転

NHK跡地(隣接の農協会館ビルを壊して、その土地と合わせて)に**コンベンションセンター**を建設
 コンベンションセンターの建物は、楔型の土地の形状にあわせて**北東側を高くして**、
 県庁前公園側に**ゆるやかに傾斜をつけて**、**県庁前公園からの視認性を確保する**。
 センター内には、階段状の大ホール(4カ国語に翻訳ブース)と、4つの分科会場を設ける。
 屋根は、**銅板葺き**、壁面は、**富山のガラスや、組子細工**などを活用する。

危機管理棟の屋上の**ヘリポート**を
 VIP客が活用できるようにする。

(県庁移転後)**議会棟**は取り壊し、
高付加価値ホテルを建設

(県庁移転後)**本館**は**迎賓館**に
 ヘリポートとホテルと繋ぐ

北東より望む



北西より望む

北より望む

真上より望む

噴水広場は、噴水を活かし、その周囲を階段状の円形広場(**コロシアム**)に、
 噴水には、イベント時に可動式**ステージ**を設置して、賑わい創出。
 ステージ設置の際に噴水を演出として利用できるようにする。
 ステージイベントがない時も、審査を通った**キッチンカー**が常時出店して、
 賑わいを創出する。

黒部宇奈月キャニオンの**ロゴマークの花壇**を県庁前公園に設置
 青と黄色の季節の花をインスタなどで撮りに来たいくなるようにする。
 県庁本館北側の窓から花壇を斜め上から綺麗に見ることが出来る。
 県庁本館を迎賓館に改修後は、VIPにも景色を楽しんでもらえる。

